



2つのマイクの距離を50.0cmとサンプリングレート44,1kHzに直し「音の速度(m/s)=距離(m)÷(サンプリングレート×音の到達するまでのサンプル数×2)×2π」で求めたが、この実験で得られたサンプル数の差64に直し差を65で計算した場合にはV=339.2m/sとなるため、この差344.5-339.2=5.3m/sより誤差の少ない値を出す為にはこの実験方法では精度不足と考えられる。

本レポートではK市の地形データを元に、津波が起きた場合の避難場所として適した地域の分布を調べ、K市の災害対策の課題点を明らかにする。

水酸化ヒナトリウム20mlをビュレットを用いてコニカルビーカーの中の水酸化10mlに2mlずつ滴下し、都度pHを測定した。

この実験では水酸化の滴定に水酸化ヒナトリウムを用いた際に緩衝作用が働くことを確認する。

北大1年生のための レポートの 書き方ガイド

滴下した水酸化ヒナトリウムの量と溶液のpHの関係を図1に示す。

pHが6から7.5の区間でpHの変イが緩やかに
なつたのは緩衝作用によるものと思われる。

本レポートではK市には津波発生時に避難場所として適した地域に偏りがあること、また避難場所までの移動が難しい地域が広範囲に及んでいることを示し、K市の災害対策の課題点を明らかにした。

著者は既存の経済成長の尺度そのものが今の時代にそぐわないと主張する。

第一に、経済理論では市場は物が不足する売り手市場を想定しているが、現在の世の中はブランド志向が進んでおり……

私は著者の意見に賛成である。

XXXX年からXXXX年にかけての消費者意識基本調査[1]は著者の主張する「ブランド志向」の拡大を裏付けており、……

目的:K市の災害対策の課題点を明らかにする。
調べること:K市内の災害時に危険な地域を調べる
すること:ハザードマップを引用する

私は著者の主張に反対である。著者の主張は前提条件として〇〇を仮定しているが、現在の日本においてはその仮定は妥当ではないと考える。2010年度から2016年度にかけての日本の××についての統計を分析すると次のような傾向がわかる。…

主に一年生で出会うレポートの種類

実験レポート：



実際に実験を行って、その実験手法や結果、考察について書くレポートです。

例：「実験書に従って実験を行い、設問に対しての考察をせよ」

文献調査レポート：



指定された本や論文を読んで書かれていることをまとめたりそれに対する自分の意見を書くレポートです。

例：「この書籍の3章を呼んで、著者の考えに賛成か反対か。またその理由を述べよ」

自由記述レポート：

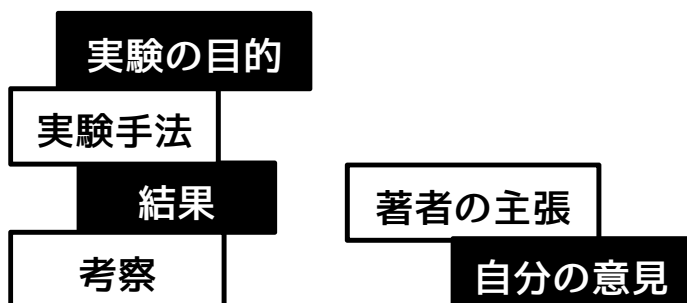


与えられたテーマについて自分の考えを述べるレポートです。

例：「この授業のテーマは△△だが、貴方にとって△△とはどのような意味を持つものだろうか」

※全ての授業のレポート課題がこのうちのどれかに当てはまるとは限りません。あくまでも主な傾向です。

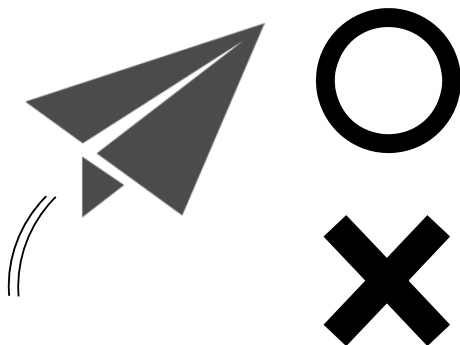
最低限これは押さえてください！
～評価されるレポートに必要な内容とは？～



6P.



先生はレポートの何を評価しているの？

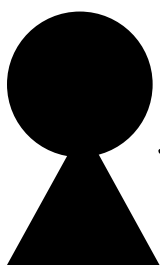


8P.



それってただの感想文。
～論理的なレポートと評価されるために～

〇〇なので△△である。



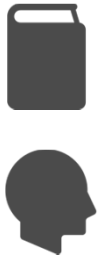
それは単なる
感想です

10P.



自分の主張はどこまで書いてよい？

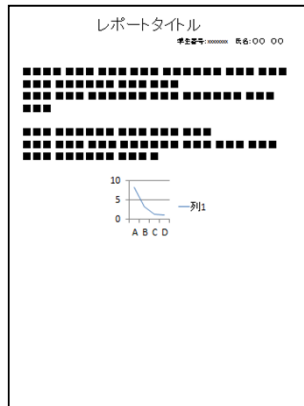
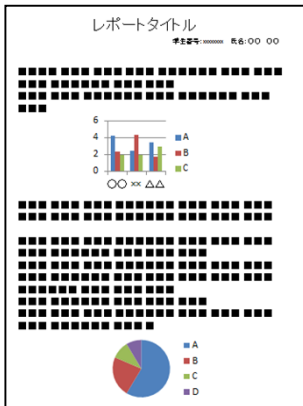
＼ すごい主張！ /



11P.

A4用紙何枚分ですか？

～文章の量はどのくらいが適正か～



12P.

図や表はどうやって書けばいいの？

～一目でわかる図表のルール～

表1: 表は上に説明を

項目	値1	値2	値3
A	0.1	0.5	0.3
B	0.5	0.2	0.2

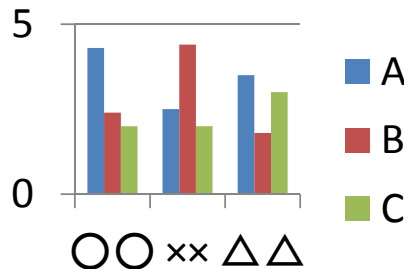
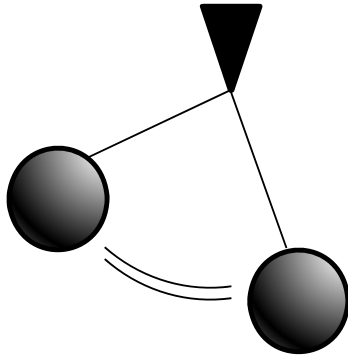


図1: 図は下に説明を

13P.

実験がうまくいかないときに 何を書けばいいの？



14P.

資料の引用の方法がわかりません！ ～万能な方法は実は無い～



本文。ここで文献を引用する(石井, 2011)。

...

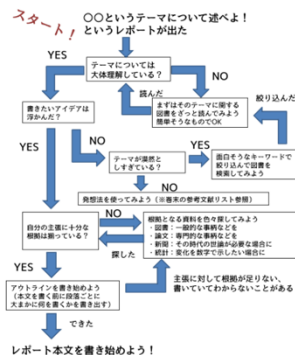
参考文献

- (1) 石井一成. ゼロからわかる大学生のためのレポート・論文の書き方. 東京, ナツメ社, 2011.
- (2) 細川英雄. 論文作成デザイン : テーマの発見から研究の構築へ. 東京, 東京図書, 2008.

...

16P.

結局、まず何をすればいいの？ ～レポートを書く前のフローチャート～



17P.

最低限これは押さえてください！ ～評価されるレポートに必要な内容とは？～

□ 実験レポート



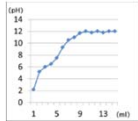
例：「マニュアル〇〇ページの実験を行い、考察せよ」

この実験を通して、
どんな仮説を検証するか？ →

この実験では酒缶液の滴定に水酸化ヒナトリウムを用いた際に緩衝作用が働くことを確認する。

実験データを載せる
(表やグラフを使うと○) →

滴下した水酸化ヒナトリウムの量と
溶液のpHの関係を図1に示す。



実験の目的

実験手法

結果

考察

第三者が再現できるように！

水酸化ヒナトリウム20mlをビュレットを用いて
コニカルビーカーの中の酒缶液 10mlに2mlずつ
滴下し、都度pHを測定した。

結果を論理的に解析し、その結果が
得られた理由や、そこに潜む科学的
な原理を考える

pHが6から7.5の間ではpHの変イヒが緩やかに
なったのは緩衝作用によるものだと思う。

実験手法

はどのくらい詳しく書く？ → **それを讀んだ第三者が再現できるように**

研究の成果発表の論文は第三者が再現できるように書きます。
そして実験レポートは研究の成果発表の練習です！

※ただし授業で指示があった場合はそれに従ってください。

□ 文献調査レポート



例：〇〇（図書）の△章を讀み、
著者の意見を要約し、自分の意見を述べよ。

この図書で著者は
何を主張しているか？ →

著者の主張

著者は既存の経済成長の尺度そのものが
今の時代にそぐわないと主張する。

第一に、経済理論では市場は物が不
足する売り手市場を想定しているが、現在の
世の中はブランド化志向が進んでおり……

自分の意見

著者の意見に対し自分の立場はど
うか。

それは何故か。(根拠があるとよい)

私は著者の意見に賛成である。
XXXX年からXXXX年にかけての消費者意
識基本調査[1]は著者の主張する「ブランド
化志向」の拡大を裏付けており、……

※著者の主張がなかなかまとめられない！

・まずは「はじめ」と「おわり」を讀もう！

著者が本全体で何を言いたいかを把握すれば読み進めやすくなります。
「はじめ」にはなんについての問題か、「おわり」にはその問題について
どのような主張をしたかが簡潔にまとめられているはず。

大事な箇所が付箋をつけて読むのも良い。

ただし図書館の本の場合は返却前には付箋を外して、書き込みはやめてね。

自分の本ならばOK。

自由記述レポート

例：〇〇について調べて、自分の意見を述べよ。



本レポートではK市の地形データを元に、津波が起きた場合の避難場所として適した地域を分布精図で、K市の災害対策の課題点を明らかにする。

はじめに

方法論

← 何のためにデータを集めるのか？

K市のハザードマップと地形データを元に、K市街地からの避難経路とその障害を視覚化し示す。

→ 図書・論文・統計など
(出典を書くこと！)

データ

考察

← データに対して「何故そうなったか」を論理的に説明する。

〇〇であることがわかった。つまり～。従って～。

→ 考察を踏まえて「こういうデータがあったのでこういうことが言える」

主張

おわりに

本レポートではK市には津波発生時に避難場所として適した地域に偏りがあること、また避難場所までの移動が難しい地域が広範囲に渡り広がっていることを示し、K市の災害対策の課題点を明らかにした。

※「方法論」と「手法論」の違いについて

「本で調べて～」や「コンピュータで分析して～」は手法論。
データの量があればよいというものでもない。

方法論とは目的に向かうようにデータを提示すること。
「まず何を調べ、何をするか」

目的：K市の災害対策の課題点を明らかにする。
調べること：K市内の災害時に危険な地域を精図で示すこと、ハザードマップを引用する。

「いつ、どこで何があった」⇒「何故か」
論理の繋がりを明確に。

K市は10mの津波が発生した際に市街地のほぼ全域が3m以上浸水する
⇒何故ならばK市街地は2本の川に挟まれている

いずれの種類のレポートでも
授業内で先生の指示があった場合は
それに従ってください！

先生はレポートの何を評価しているの？

A. 先生にインタビューしました。



「結果を論理的に解析し、その結果が得られた理由や、そこに潜む科学的な原理を考えるのが『考察』です」

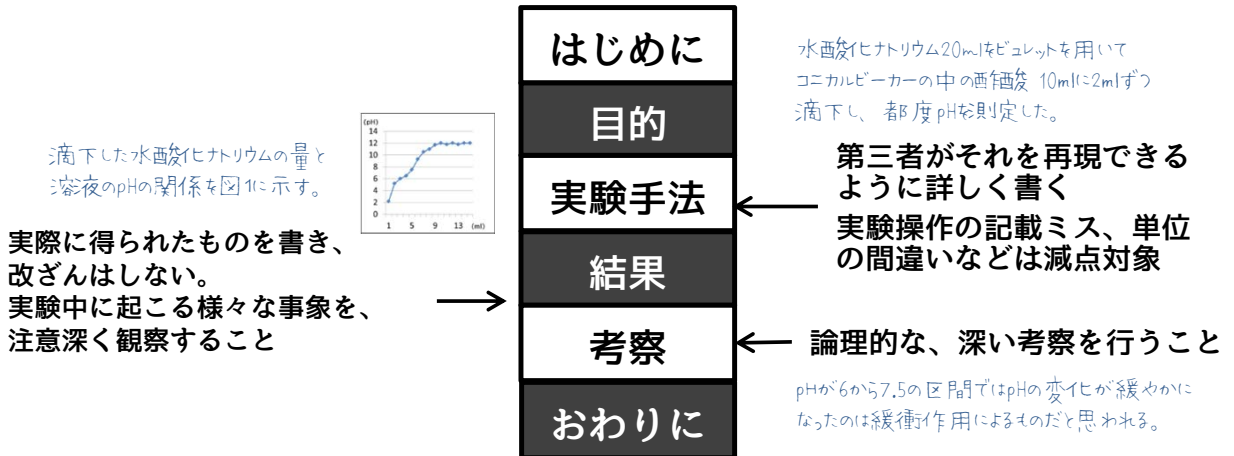
N先生のレポート評価ポイント (実験、生命科学系)



レポートは将来の研究の成果発表の練習で、
成果発表と同じく守るべき原則があります。
例えば、

- ・実験の手順は、第三者がそれを再現できるように詳しく書く。
- ・実験結果は、実際に得られたものを書き、改ざんはしない。
- ・他の人の実験結果やアイデアを用いる際には、正しく引用する。
- ・考察は、論理的に導かれている。

などです。これらを守ったものが高評価です。



他の人の実験結果やアイデアを用いる際には、正しく引用する

分析には(Smith,1992)の手法を用いた。

...

参考文献

Smith, J. Consist of hoge. Journal of Example. 1992, 61(2), 51-60.

「論理がなしに、いきなり感想文になるレポートは問題です」

H先生のレポート評価ポイント (一般教育演習、地理学)

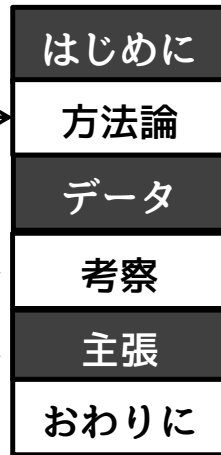


K市のハザードマップと地形データを元に、K市付近からの避難経路とその障害を視覚化する。

いきなりデータ分析ではなく、
方法論を入れる

このデータがある⇒この主張ができる
という繋がりがかけているか？

考察なしに、いきなり主張になっ
てしまうと感想文。
論理の繋がりを書こう！



本レポートではK市の地形データを元に、津波が起きた場合の避難場所として適した地域の分布を調べ、K市の災害対策の課題点を明らかにする。

目的と結論が
対応していることも大事。

「はじめに」(目的)は
最後に書くのも上手く繋がる
文章を書く一つのテクニック。

本レポートではK市には津波発生時に避難場所として適した地域に偏りがあること、また避難場所までの移動が難しい地域が広範囲に渡り広がっていることを示し、K市の災害対策の課題点を明らかにした。

例えばこんなレポートが理想！

目的

先生方が考えもしなかったテーマのもの

「きっかけは色んなところに転がっています」

手を動かしながら見つける例：

東日本大震災の津波被害を可視化してみよう⇒

北海道の津波を調べてみよう⇒

釧路市で津波が起こったらどうなるだろう⇒

都市の地図を使って可視化すると、避難に問題のある地域が見えた！



「なるべく早くレポートに手をつけることが大事です」

データ

情報化の時代、データ分析をフル活用！

「昔は本当に一握りの人しかできなかったことが、
現在では誰でもできるようになっている」

インターネットの時代、現在ではオープンデータやデータを加工するソフトウェア(地理学ならばGIS)を誰でも使うことができる。アイデアと論理的な思考力があれば、行政にもできないような分析を1年生から行うこともできる。

レポートを書くためのデータは様々なものがあります。各種の情報源を使いこなすことが大事。

それってただの感想文。 ～論理的なレポートと評価されるために～

感想文とレポートの大きな違いは「根拠」があり
論理的に「主張」がなされていることです。

レポート種類別：根拠と主張とは何か？

実験から求められる音速 $V=344.5\text{m/s}$ は摂氏 20.0°C での音速 $V=343.7\text{m/s}$ に対して 0.8m/s 速い。この誤差は実験の測定時に生じたものと考えられる。2つのマイクの距離 50.0cm とサンプリングレート 44.1kHz に対し「音の速度 $(\text{m/s}) = \text{距離}(\text{m}) \div (\text{サンプリングレート} \times \text{音の到達するまでのサンプル数}(\text{s}))$ 」で求めたが、この実験で得られたサンプル数 64 に対し差 65 で計算した場合には $V=339.2\text{m/s}$ となるため、この差 $344.5-339.2=5.3\text{m/s}$ より誤差の少ない値を出すためにはこの実験方法では精度不足と考えられる。



根拠 = 実験で得られたデータ

主張

主張 = 考察：そのデータが得られた理由や科学的な原理を考える

根拠から論理的に主張を導き出すには？

- ・先に仮説を持っておく！
もしも仮説とデータが違ったら、何故違うかを考える

本レポートではK市の地形データを元に、津波が起きた場合の避難場所として適した地域の分布を調べ、
K市の災害対策の課題点を明らかにする。

主張

**根拠 = データ（図書や論文、統計など）、
先行研究（誰の何年の研究か書くこと！）**
主張 = データから導き出される自分自身の主張を書く

根拠から論理的に主張を導き出すには？

- ・目的をはっきりさせておくこと！
データの解釈方法はひとつではありません。
- ・接続詞に注意！

「AなのでB」だから、それゆえ、つまり、従って 「AなのでBとは限らない」しかし、ところが、一方 等々

私は著者の主張に反対である。著者の主張は前提条件として〇〇と仮定しているが、現在の日本
においてはその仮定は妥当ではないと考える。2010年度から2016年度にかけての日本の××についての
統計を分析すると次のような傾向がわかる。…

主張

**根拠 = データ（図書や論文、統計、オープンデータなど）、
先行研究（誰の何年の研究か書くこと）**
主張 = 著者に対する自分自身の主張を書く

自分の主張はどこまで書いてよい？

A. 先生にインタビューしました。

「論理的に導きだされるなら、書いた方が良いです」

「自分で考えて自分の言葉で書いて、その結果一般常識や我々の答えと違っていても仕方がない。論理性の無さの方が問題」

先生曰く、独創性は歓迎。

ただし主張のためには論理的な証拠を集めること。

アプローチは色々

- ・ 仮説を立てる 「〇〇ならば × × と考えられる」
- ・ 統計的手法 (集めたデータにはこういう傾向があるな…)
- ・ 面白そうなテーマを調べていく
(南極と温暖化について調べよう→読んだ本の中では温暖化とペンギンの関係が興味深い→もっと詳しく調べよう)

ヒント：

色々な方法でデータを集めよう

図書

知らない分野について
最初に読むのにオススメ。

図書に書いてある
キーワードで
他の種類の情報を探しても
よい。

論文

詳しく知りたい場合、
または最新の研究情報を知
るのにも向く。

最初に読むとちょっと
難しいかも…

その他

オープンデータ

衛星画像、地図、交通量、
自治体に生息している魚…
信頼できる機関の公開する
データは数多い。

新聞記事

長期に渡る世論の形成や
過去にあった事実を
調べるのに向いている。

そのまま引用するよりは
主張の裏づけに。

統計

使いどころによっては
主張の強力な裏づけに。

あらかじめ探すテーマは
決めた方がよい。



↑ 図書館パフレット置場
から自由にお取りください。

詳しくは図書館においてあるアカデミックスキルガイドが役立ちます！

A4用紙何枚分ですか？

～文章の量はどのくらいが適正か～

A. 先生にインタビューしました。

「長すぎるレポートはマイナスの印象です」

「文章が多くともバラバラでは評価できない」

当然、授業ごとにレポート数は違います。

(先生の経験に基づき、授業ごとに) 大体平均のレポート数があり、それより頑張っている学生は多い、という傾向はある。(この授業では) 大体地図データやグラフが多いので全体的に10枚程度、3割が文章、7割が図表というものが多い。

(文学部・H先生)

↓諸説あり(今回は参考文献リストの(5)の説を採用)

読みやすい一文の長さ：40～80字程度

一段落：一番言いたい文×1 + それを支持する文×3～6程度

↑パラグラフライティングという書き方の場合です。

なので、一段落=160～560字くらいと計算 平均で360字程度

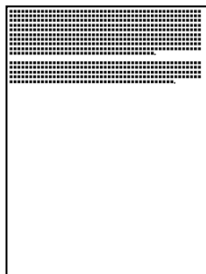
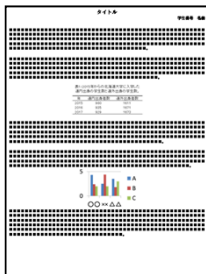
段落の数はレポートの構成によって変わります

上の式からの目安として、

2000字：4～8段落くらい

4000字：10～12段落くらい

⇒最低限押さえてください！(6P.)も参照



↑A4 2000字 図表が2つの例。これで約1.3枚くらい

□もう少し H先生に質問
＞頑張っている学生は文章量が多いのですか？

文章が多くともバラバラでは評価できない。理由を持って、考察の分量が増えた結果、量が多くなるものはよい。ただし本当に自分でやったかは大事。人の図や文章を貼ってレポートを増やすのは論外。

必要な内容が書かれているならば、簡潔に越したことはないです。長すぎるレポートは、まとめる力が不足ということで、マイナスの印象です。

(先端生命科学研究院・N先生)

必要な内容を押さえてまとめるようにしましょう。

図や表を書くときのルールはありますか？

A. いくつか決まったルールがあります。

表は上に説明を、図は下に説明を書く。
説明には図表番号を振って何のデータかを簡潔に示す。

その他は分野によって多少異なります！
(先生の指示があれば従うこと。
なければ、その分野の論文の真似をしてみるのもよい)

ダメな表の例：

説明だけで表の内容が具体的にわかるように！
↓
表1：北海道大学の入学者数

線は少なくシンプルに。
↓太線は表中で使わない

出身別	2015	2016	2017
道内出身者数	980	935	929
道外出身者数	1611	1671	1673

↑比較対象したい項目は縦に並べる（行）より
横に並べる（列）方が見やすい

良い表の例：

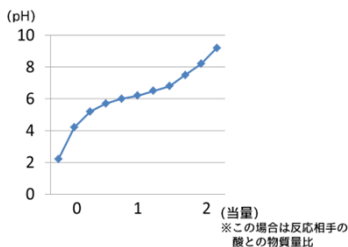
↓表の内容がわかる説明を表の上を書く
表1：2015年から2017年にかけての北海道大学に入学した
道内出身の学生数と道外出身の学生数。

年	道内出身者数	道外出身者数
2015	980	1611
2016	935	1671
2017	929	1673

←線はシンプルに

項目が横に並んでいて対比しやすい↑

図の例：



図表には番号を振って、本文で必ず説明を入れること。

2015年から2017年にかけての学生数の変化を道内と道外を分けて表1に示した。

図1：水酸化ナトリウムを酢酸に滴下した時のpHの変化。

実験が上手くいかないときに 何を書けばいいの？



Q. 実験が上手くいかなかった場合、
結果のみを根拠に考察を書いているのか不安…

A. 何を求める実験か、一度考えて見ましょう

研究では、実験を行う前に既に求めたい結果やどのような理論に基づくかが既にわかっているはずで、例えば、

音の速度を求めよう

→マイクとの距離が違えば音が伝わるまでの時間も違うはず

→二つのマイクを用意してそれぞれ音源からの距離を変えよう

と、「原理に見当がつく→実験方法を考える」という順番です。
一年生の授業の実験では実験方法だけが与えられているかもしれませんが、その裏には「この原理を確かめようという」意図があるはずで、

さて、実験がうまくいかなかった場合には何が言えるのでしょうか。

AならばBだ→でもBではなかった… → ~~Aではないことがわかった~~
この条件ではAとは限らない

実験においては様々な要因で誤差が生じます。

次のページによくある誤差の種類の表を載せました。

どのような条件で上手くいかなかったのか、考察することが今後の研究の力をつけるためのトレーニングとなります。

Q. 逆に上手くいってしまった！
何を書けばいいの？

A. どのくらい上手くいったのか、
どうして上手くいったのか書きましょう

実験において誤差が全くないということはまずないはずで、
実験が何故「上手くいった」と思ったのか、誤差が何%で、
それは本当に測定方法によるズレで理論に問題がないのか、
検討して考察として書いてみましょう。

失敗にも色々な失敗がある

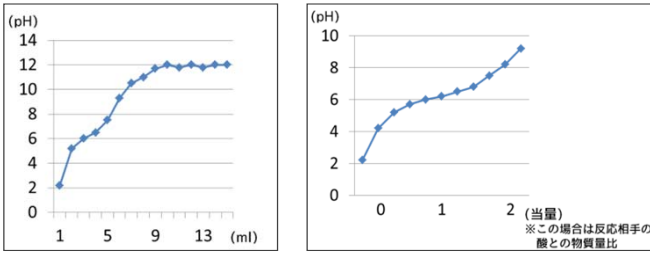
考察に含めるとよい
(より誤差の少ない
実験方法を考えるなど)

- ・ 実験誤差 「振り子を離すときにどうしても手ブレが起きてしまいます…」
- ・ 測定誤差 「目盛りの間隔が広いから正確にはわかりません」
- ・ サンプルング誤差 「10分おきの観察じゃ長すぎました」
- ・ 記録ミス 「あっ! 8と6を書き間違えた!」
- ・ 計算ミス 「 $13 \times 7 = 93 \dots$ 」

実験の時に
よくチェックして
ミスをなくす

など

グラフの描き方によっても 結果は違って見える!



酢酸に水酸化ナトリウムを滴下したときのpHの変化。(左:ある実験の結果 右:理論通りのグラフ)
理論通りのグラフではpH6付近で変化の緩やかになる緩衝作用が現われているが、左は一見、pH12付近まで変化が続いているように見える。しかしこの二つのグラフの各点の値は同じである。

このようにどの現象に着目するかによって、グラフの見せ方を工夫する(ある部分で切り取るなど)することが必要になる場合もある。

(グラフは参考文献(1)より引用)

資料の引用の方法がわかりません！

～万能な方法は実は無い～

- A. **他の人の考えたことは自分の考えとは明確に区別して、「誰が書いた、何というタイトルの資料なのか」などを必ず示さなければなりません。**

**具体的な方法は分野等によって異なりますが、
全ての場合に完璧に使える方法は今の所ありません。**

※論文は投稿する雑誌によって異なるルールを採用している場合があるため。

もし先生に指示された方法があればその通りに引用しましょう。
参考に、日本語論文における一般的な引用方法を紹介します。

自然科学分野

SIST02 (科学技術振興機構)

人文社会科学分野

APAスタイル / MLAスタイル / シカゴスタイル

例 (SIST02) :

↓文中では(著者の姓, 出版年)と書く

本文。ここで文献を引用する(石井, 2011)。

...

分野によっては(石井, 2011)の代わりに「(1)」のように文庫リストの番号だけだったり
脚注に参考文献を書いたりする。先生に確認しよう。

参考文献

(1) 石井一成. ゼロからわかる大学生のためのレポート・論文の書き方. 東京, ナツメ社, 2011.

(2) 細川英雄. 論文作成デザイン: テーマの発見から研究の構築へ. 東京, 東京図書, 2008.

... ↑巻末に参考文献のリストを載せる。本文で引用したものだけ書く。

より詳しい引用方法は以下の資料、または巻末の参考文献をご覧ください。

「引用元を表示しないコピペは不正行為」

「引用の仕方—不正と言われないうために」 (北海道大学ラーニングサポート室作成)

<http://iso.high.hokudai.ac.jp/document/#EthicsEducation>

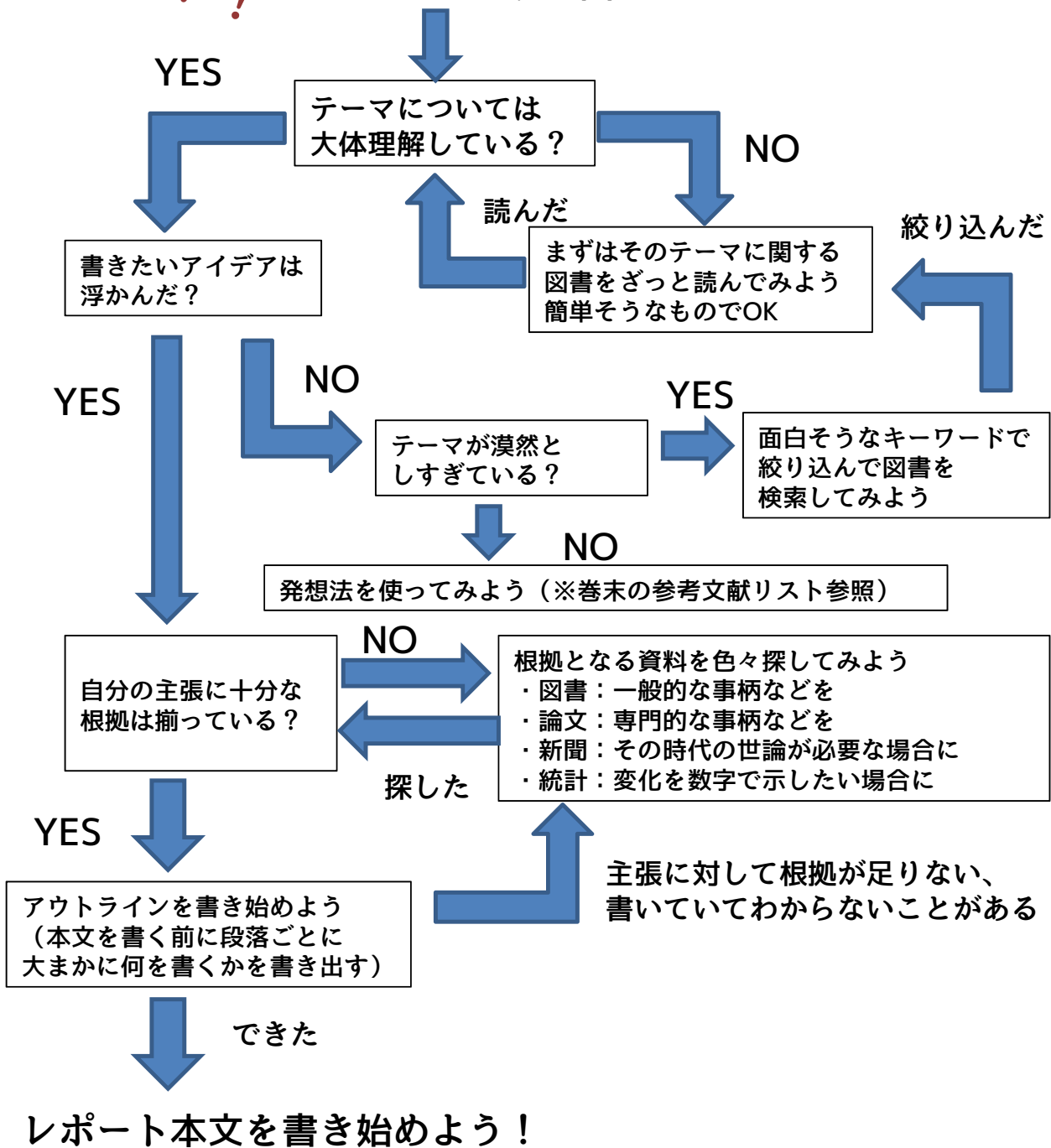


結局、まず何をすればいいの？

～レポートを書く前のフローチャート～

スタート!

〇〇というテーマについて述べよ！
というレポートが出た



□参考文献リスト

このガイドを書くにあたって参考した図書のリストです。

- (1) Lobban, Christopher S., Schefter, Maria, 畠山雄二, 大森充香. 実験レポート作成法. 東京, 丸善出版, 2011, ISBN9784621084984.
- (2) 細川英雄. 論文作成デザイン : テーマの発見から研究の構築へ. 東京, 東京図書, 2008, ISBN9784489020322.
- (3) 佐渡島紗織, 坂本麻裕子, 大野真澄. レポート・論文をさらによくする「書き直し」ガイド : 大学生・大学院生のための自己点検法29. 東京, 大修館書店, 2015, ISBN9784469222449.
- (4) 石井一成. ゼロからわかる大学生のためのレポート・論文の書き方. 東京, ナツメ社, 2011, ISBN9784816350573.
- (5) 渡邊淳子. 大学生のための論文・レポートの論理的な書き方. 東京, 研究社, 2015, ISBN9784327384708.

□トピック別オススメ文献

レポートを書く上で役に立つ図書と簡単な紹介です。
北図書館のどこにおいてあるかも合わせて書いてあります。

□アウトライン

ゼロからわかる大学生のためのレポート・論文の書き方 / 石井一成著

レポートの書き始めから書き終りまでわかりやすく図示しており、非常に読みやすい本です。
初めてレポートを耳より組む人にもオススメ。

北図書館・東棟2階・アカデミックスキルコーナー 808.066/ISH

大学生のための論文・レポートの論理的な書き方 / 渡邊淳子著

文章の組み立て方や段落の「中身」にどのような文章を入れるべきかなど、
よりよいレポートの書き方を図や例を交えてわかりやすく説明している本です。

北図書館・東棟2階・アカデミックスキルコーナー 808.066/WAT

□発想法

ザ・マインドマップ：脳力を強化する思考技術 / トニー・ブザン, バリー・ブザン著；神田昌典訳

一つのテーマから対称に似た図を描くことでアイデアを広げていく発想法です。

まずは本を読んで次に早速手を動かしてみよう!

北図書館・東棟3階 153.4/BUZ

知的複眼思考法：誰でも持っている創造力のスイッチ / 苅谷剛彦 [著]

テーマに対する論理的な問いかけ、複眼思考 (=多角的な捉え方) を身につける方法の書かれた本です。具体的なケースもあってわかりやすい。

北図書館・東棟3階 153.42/KAR

思考の整理学 / 外山滋比古著

アイデアを思いつくことは、整理することとは可か。それがわかるエッセイです。

高校と大学との勉強の違いに悩んでいる人には是非。

北図書館・東棟2階・文庫新書コーナー ちくま文庫/と-1-1

□文献の引用方法

SIST02 (日本語論文、自然科学系)

http://jipsti.jst.go.jp/sist/handbook/sist02_2007/main.htm

5章に実際の書き方の例があります、参考にしてください。



APAスタイルとMLAスタイルの書き方 (文系の日本語論文)

https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/2009gakusei-sien/researchinfo/paper_writing/ohura/references.pdf

これらのスタイルは本来は英語論文のものですが、このページに京大の大浦真先生が日本語文献の書き方を載せています。



□時間管理が上手くいかない、先延ばしてしまう

学生による学生のためのダメレポート脱出法 /

慶應義塾大学日吉キャンパス学習相談員著

授業やその他の活動でとにかく学生は忙しい。学生によって書かれたこの本は授業などの予定を踏まえた学生向けのスケジュール管理法を紹介しています。

北図書館・東棟2階・アカデミックスキルコーナー 808.066/ISH

不安もパニックも、さようなら：不安障害の認知行動療法：薬を使うことなくあなたの人生を変化させるために / デビッド・D.バーンズ著；林建郎訳

わかっているのにどーしても手に付かなくて不安! そんな時にすぐに試せる先延ばし対策色々。分厚い本ですが、試してみたいテクニックの部分だけ読めばOK。

北図書館・東棟2階 616.891/BUR

このガイドは実際に学生の皆さんから
レポートに対する疑問・質問を募集して
作られたものです。

このガイドのレポート作成に当たっては先端生命科学研究院の
中島祐先生と文学研究科の橋本雄一先生にご協力を頂きました。
心よりお礼申し上げます。

2018年4月
附属図書館 学習支援企画担当
お問合せ：nref@lib.hokudai.ac.jp
Version 1.0